



海外生活 エッセー

パリ事務所

若者にはお得がいっぱいなフランス

パリ事務所 小勝負 百合子 (広島県派遣)

→ はじめに

フランスに赴任して発見したことの一つにフランスは若者にお得な国であるということが挙げられます。ここで若者とは、27歳以下のことをさします。今回は、私が好きな、旅行をする際の若者にとってお得なサービスを紹介します。

→ 若者向け交通料金の設定

フランス国内を旅行する際に、フランスの新幹線と言われる「TGV (Train à Grande Vitesse)」を利用したことがある方もいるのではないのでしょうか。TGVを運行しているSNCF (Société Nationale des Chemins de fer Français <フランス国鉄>) は、Carte Jeune (若者用カード) と呼ばれる12歳から27歳が年間50ユーロで購入できるカードを販売しています。カードの特典の一つに、すべてのTGVの代金が3割引になるというのがあります。例えば、往復200ユーロのチケットの場合、Carte Jeuneを持っていれば、140ユーロとなり、カード購入代の50ユーロを考慮してもお得となります。そのため、多くの若者がこのカードを利用し、フランス国内を旅行しています。また、2017年1月にSNCFは若者(16歳から27歳)向け乗り放題パス(TGVMAX)の販売を月額79ユーロ(最低契約期間3か月)で開始しました。このパスは、利用可能な席数が

便によって限られるなど希望する電車を利用できない可能性もありますが、月額79ユーロでフランス国内なら行き放題というのはとても魅力的だと思います。

またパリ市およびその周辺部のバスや地下鉄などを運行しているRATP (Régie Autonome des Transports Parisiens <パリ交通公団>) も同様に若者向けの料金設定を設けています。

→ 観光スポットもお得がいっぱい

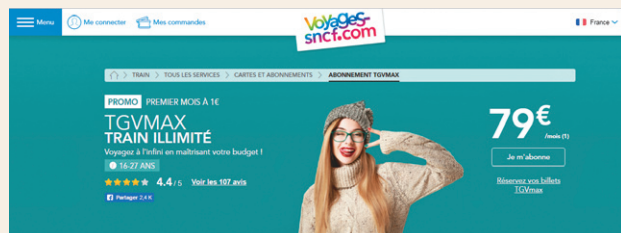
フランスの美術館・博物館の中には、若者向けの特典を用意しているところがあります。フランスの多くの美術館・博物館では18歳未満は入場無料となっています。また、例えば、ルーブル美術館は金曜日18時以降は26歳未満の入場を無料としていますし、オルセー美術館や国立近代美術館でも若者(18歳から25歳)向けの値段設定をしています。



観光客で賑わうルーブル美術館

→ おわりに

日本では若者の旅行離れを言われることがあります。確かにお金に余裕のない大学生や新入社員などが大人料金で日本国内を旅行するのは難しく、敬遠してしまう傾向になっているように感じます。しかし、若いうちに母国を旅行することは、母国を知るよいきっかけになるので、日本でも若者向けのお得な料金設定が普及するとよいと思います。



TGVMAXのサイト (<http://www.voyages-sncf.com/services-train/carte-abonnement-train/tgvmax>)